

高木 純市議

四年間、すべての議会で一般質問

市民の代表として議会でしっかりと発言

一年に四回開かれる議会で、議員は市長や市職員に質問することができます。高木 純は四年間すべての議会で質問を行っています。主な質問事項をご紹介します。

平成21年6月議会

- 住宅新築資金貸付制度の滞納状況は
- 地域活性化・経済危機対策臨時交付金
- 住宅用防災警報器設置事業

平成21年9月議会

- 台風9号時の増水における排水機場ポンプ稼働状況は（岩屋谷川 学島川 栗村川 飯尾川）
- 災害対応時の職員初動マニュアル
- 台風9号時の問題点について
- 災害時における防災無線とホームページの活用について

平成21年12月議会

- 県営事業の市町村負担金について
- 国民健康保険税の減免について

平成22年3月議会

- 川島公民分館 ※当時、市は川島公民分館の廃止を計画しましたが、皆さんと力を合わせ断念させました。
- 公契約条例（建設労働者の最低賃金を保障するために）

平成22年6月議会

- 地域経済の活性化のために下水道への接続を条件としたリフォーム助成を提案
- 住宅用防災警報器設置事業の進捗は

平成22年9月議会

- 地域水田農業及び耕作放棄地について
- 市内の交通機関及び巡回バスについて
- 平成22年12月議会
- 地域経済活性化の方策について
- 買い物難民への対策は（地域の小売店が激減している中、交通弱者に対する支援は

平成23年3月議会

- 健康で快適に暮らせるまちづくりの取り組みについて問う
- 国民健康保険税の減免について
- 子育て支援の観点から、18歳未満の被保険者の均等割は免除すべきと考えるが

平成23年3月議会

- 農業の担い手を増やす施策は
- 吉野川堤防にランニングコースやウォーキングコースを設置してはどうか

平成23年6月議会

- 買い物難民の救済について
- ※コミュニティバス創設の考えは
- ※巡回バスのコミュニティ化の考えは
- 市内ライフラインの耐震化について

平成23年9月議会

- 台風12号の際のメールの発信状況
- 市のホームページについて
- 避難所の安全性について
- ※（1）重要な避難所となるべき施設に自家発電設備もしくは大型発電機を準備すべきと考えるが市の考えは

平成23年12月議会

- 小中学校への屋外ミストシャワー導入
- 自主防災会について（水害対策も必要）
- 麻植協同病院移転について
- 平成24年3月議会
- 木造住宅耐震促進について

平成24年6月議会

- レクリエーション農園について（鴨島町内にあり好評、全市的に増設する考えは）
- 奨学金貸与制度について

平成24年9月議会

- 環境センターの統合について
- 通学時における事故防止のための対策、屋外での熱中症対策について

平成24年12月議会

- 学校内での暴力事件の対応。被害届提出の判断は。教育的配慮について市の考えは
- 庁舎間巡回バスについて
- 市民がもっと利用しやすくないのか

平成25年3月議会

- 学校再編計画策定委員会の答申案について
- ※適正配置を考えない内容になっている
- 定員適正化、指定管理者制度などの財政効果について問う
- 平成25年3月議会
- 体罰問題について 市内小中学校において体罰はないか
- ゴミ減量化の取り組みについて 可燃ゴミが増加している傾向であるがなぜ